

令和6年度 第7回 理事会議事録

日時：令和6年11月13日（水） 19:00～21:30

場所：医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院 5階会議室

[出席者]

理事：末吉恒一郎、立津統、久高将臣、上地誠之、仲宗根美紀、金城良和、當間智史、宮里由乃、比嘉俊文、高安信吾、安村大拙、玉城すみれ、武富新太郎、平良雄司、下里真司

監事：千知岩伸匡、南部路治

第25回沖縄県理学療法学会：島袋公史実行委員長、島袋みちる副実行委員長、宮城優一

書記：澤岬和子

[審議事項]

- ・第1号議案 入会の承認に関する件…【資料ファイル1、1-1】
- ・第2号議案 「ノーリフティングケアでFine介護を！」講演会の名義後援のご依頼に関する件…【資料ファイル2、2-1】
- ・第3号議案 沖縄県障害者介護給付費等不服審査会及び沖縄県障害児通所給付費等不服審査会委員の推薦依頼に関する件…【資料ファイル3、3-1】
- ・第4号議案 2024年度表彰対象者に関する件…【資料ファイル4】
- ・第5号議案 管理者ネットワーク担当者（急性期）中央研修会世話人の推薦に関する件…【資料ファイル5】
- ・第6号議案 国際協力・調査・情報収集事業積立金使途に関する件…【資料ファイル6～6-3】
- ・第7号議案 国際支援事業積立金（特定費用準備資金）取り崩しに関する件

議決に加わることの出来る理事数 15名

出席者理事数 15名（第5号議案のみ：14名）

上記のとおり、理事及び監事の出席が確認され、代表理事末吉恒一郎が議長となって、本理事会は集合とWeb会議システムを併用して開催する旨宣言した。

議長末吉恒一郎は、参加理事立津統、金城良和、久高将臣、上地誠之、仲宗根美紀、比嘉俊文、當間智史、宮里由乃、玉城すみれ、武富新太郎、下里真司、平良雄司、安村大拙、高安信吾、監事千知岩伸匡、南部路治に対し、本理事会に出席する旨を説明し、Web会議システムにより、出席者の映像と音声は即時に他の出席者に伝わり、出席者が一同に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっている事が確認されて、議案の審議に入った。

尚、【議題5. 管理者ネットワーク担当者（急性期）中央研修会世話人の推薦に関する件】については、當間智史理事が利害関係者となっていることから、退席の上で審議を行った。

[報告事項]

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

4. 地域局

- ※月次報告書
- 5. 社会職能局
 - ※月次活動報告
- 6. 教育学術局
 - ※月次活動報告
- 7. 各種委員会

第 1 号議案 入会の承認に関する件

提出日：令和 6 年 11 月 12 日	提出者：上地誠之	
担当局：事務局	担当部：総務部	
議案主題	入会の承認に関する件 【資料ファイル 1、資料ファイル 1-1】	
議案内容 及び 提出理由	<p>【入会申請者】計 17 件 承認：17 件、 否認：0 件、保留：0 件 令和 6 年度 4 月 1 日～10 月 8 日：95 名（昨年度同時期 91 名）</p> <p>【会員動向】令和 6 年 10 月 31 日現在 ※連絡不能者含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在会会員数：1,531 名、施設所属会員数：1,428 名、自宅会員数：103 名、休会：416 名 ・所属施設数：344 施設（休会会員施設含む） <p>【期間会員動向】令和 6 年 10 月 1 日～令和 6 年 10 月 31 日 ※当協会入力状況から検索</p> <p>異動：11 名（県内：8 名 転入：3 名 転出：1 名） （うち再申請：0 名 否認：0 名）</p> <p>休会：2 名（前月：3 名） 退会：1 名（前月：1 名） 復会：1 名（前月：0 名）</p>	
審議内容	<p>1 入会の承認について</p> <p>【質疑応答】</p> <p><立津副会長>退会の理由が定年となったいるが、シニア割の説明をしたか？ <久高事務局長>JPTA のシニア会員は 65 となっているため、60 歳で定年した場合は割引が適用しない。当会のみ 60 歳以上をシニア割引適用するという考えもある。 <末吉会長>日本理学療法士協会にて休会制度の見直しを行っているところである。</p>	
審議結果	<p>全一致で可決</p> <p>可：15 名</p> <p>否：0 名</p>	
	担当局：事務局	担当部：総務部
備考		

第2号議案 「ノーリフティングケアでFine介護を！」講演会の名義後援のご依頼に関する件

提出日：令和6年11月12日	提出者：勢理客直子
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	講演会「ノーリフティングケアでFine介護を！」の名義後援のご依頼に関する件
議案内容及び提出理由	<p>一般社団法人 Fine介護研究会 及び 石垣島を介護の楽園にする会 様より名義後援の依頼文書を拝受した。</p> <p>講演会開催の目的は、介護を必要とされる方々が、より安全かつ快適に暮らせる社会を目指し、「ノーリフティングケアでFine介護を！」がテーマに、実施指導会も3講座行うとの事です。</p> <p>また、石垣島を介護の楽園にする会の喫緊の目的として</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 介護者の腰痛対策と人材確保 2, ご利用者を安全で元気にする 3, 生産性、効率性の向上 <p>とあります。</p> <p>本法人は、定款第3条 理学療法士の職業倫理の高揚を図るとともに、理学療法の学術及び技能の向上を推進し、もって県民の医療・保健・福祉の増進に寄与することを目的としており、目的達成の為、定款第4条(5)内外の関連団体との連絡及び協力に関する事業を行う、としている。</p> <p>よって本議案は名義後援の対象と考えられます。</p> <p>以上にて、後援への審議をお願いいたします。</p> <p>○開催日時：2024年12月2日(月) ○場所：石垣市役所 ○参加費：無料 ○後援：石垣市</p>
審議内容	<p>後援の可否について</p> <p>【質疑応答】</p> <p><當間理事>名称後援と名義後援は一緒でしょうか？</p> <p><上地理事>どちらも当協会の名称の使用を許可することによって事業の実施を援助するという意味になります。</p> <p><安村理事>団体の確認はしていますでしょうか？</p> <p><上地理事>研究会の方は、一般社団法人として登録はされていますが、どの様な活動をされているかはホームページ等で確認ができませんでした。ただ、研究会の代表理事と株式会社モリトーの代表者が同じという事は確認できています。講演会で講師を務める方は理学療法士ですが、非会員の方になっていました。</p> <p>当協会以外の名義後援としては石垣市も入っています。</p>
審議結果	<p>全一致で可決 可：15名 否：0名</p> <p>担当局：事務局 担当部：総務部</p>
備考	<p>担当者：ケアセンターむつみ(指定居宅介護支援事業所) 管理者・主任介護支援専門員 前盛里江子 様(Tel 080-4421-1544)</p>

第3号議案 沖縄県障害者介護給付費等不服審査会及び沖縄県障害児通所給付費等不服審査会委員の推薦依頼に関する件

提出日：令和6年11月7日	提出者：末吉聖子
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	沖縄県障害者介護給付費等不服審査会及び沖縄県障害児通所給付費等不服審査会委員の推薦依頼に関する件【資料ファイル3】
議案内容及び提出理由	<p>沖縄県生活福祉部障害福祉課より、議案主題において依頼文書が届いている。沖縄県では、審査請求の適否を審査する機関として、障害者及び障害児の福祉に関する学識経験を有するもので構成される「各不服審査会」を設置。</p> <p>当協会より、不服審査会 委員として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県障害者介護給付費等不服審査会 委員：城間定治 会員 ・沖縄県障害児通所給付費等不服審査会 委員：運天智子 会員 <p>を推薦し、〔平成30年～令和3年・令和3年～令和6年〕の任期を引き受け頂いている。今回、任期満了に伴う、次期の任命（任命の日から3年間）に伴う推薦依頼となる。</p> <p>事務局案として、以下を提案する。</p> <p>【継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県障害者介護給付費等不服審査会 委員：城間定治 会員 <p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県障害児通所給付費等不服審査会 委員：平川貴子 会員 <p>所属先：沖縄中部療育医療センター所属、 当協会活動状況：学保・特支教育検討委員会 委員。</p> <p>※推薦打診理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児等療育支援事業にも精通しており、学校にも出向き色々課題解決で活躍中。 ・平川氏へ不服審査会委員のご説明にて、推薦の際は快諾とあり。 <p>以上ご確認のうえ、ご審議いただきたい。</p>
審議内容	<p>1. 沖縄県障害者介護給付費等不服審査会 委員の推薦について 【推薦者】 城間定治 会員</p> <p>2. 沖縄県障害児通所給付費等不服審査会 委員の推薦について 【推薦者】 平川貴子 会員</p> <p>【質疑応答】</p> <p><末吉会長>今まで協会への報告等はあったか？</p> <p><久高事務局長>派遣の場合、報告義務があるが、推薦に関しては会員との直接契約となるため報告はないのが現状である。</p> <p><末吉会長>理事会で審議を行うためには、ある程度の内容を把握しておく必要がある。今後の後任育成も踏まえると、本審査会の目的や内容を報告して頂く必要があるのではないか。</p> <p><久高事務局長>審議内容の性質上、どこまでの報告が可能かは判断が難しい。現在活動している城間会員へ情報収集の上で改めて相談させていただきたい。</p>
審議結果	<p>1. 沖縄県障害者介護給付費等不服審査会 委員の推薦について 【推薦者】 城間定治 氏</p> <p>全一致で可決 可：15名 否：0名</p> <p>2. 沖縄県障害児通所給付費等不服審査会 委員の推薦について 【推薦者】 平川貴子 氏</p> <p>全一致で可決 可：15名 否：0名</p>
担当局：事務局	担当部：総務部

備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・回答期限：令和6年11月20日（水） ・提出書類：推薦書、履歴書（委員推薦者） ※書類郵送
-----	---

第4号議案『2024年度表彰対象者』に関する件

提出日：令和6年11月11日	提出者：南部路治
担当局：表彰審査・査読委員会	担当部：表彰審査・査読委員会
議案主題	『令和6年度表彰対象者について』の承認可否について
議案内容及び提出理由	<p>『令和6年度 厚生労働大臣表彰候補者の推薦について』</p> <p>令和6年度 厚生労働大臣表彰候補者として、池城正浩氏を推薦することの承認を求めます。池城氏は、医療および福祉分野で長年にわたり顕著な功績を残しており、その功労が厚生労働省の表彰基準に合致すると認められました。推薦にあたり、理事会でのご審議をお願い申し上げます。</p> <p>厚生労働大臣表彰は、医療・福祉の分野での貢献を顕彰する名誉ある表彰であり、池城正浩氏はその功績にふさわしい人物です。同氏の推薦を通じ、医療福祉分野の発展を支援するだけでなく、本協会の活動の一環として社会的評価の向上にも寄与するものと考えます。そのため、理事会の承認をお願い申し上げます。</p> <p>『令和6年度 沖縄県医事功労者知事表彰候補者の推薦について』</p> <p>令和6年度 沖縄県医事功労者知事表彰候補者として、名嘉淳氏を推薦することの承認を求めます。名嘉氏は、地域医療の発展や県民の健康増進に多大な貢献を果たし、その功労が沖縄県の表彰基準に適合することを確認しております。推薦案について、理事会でのご審議いただきたく存じます。</p> <p>沖縄県医事功労者知事表彰は、県民福祉や医療に大きく寄与した人物を顕彰するものです。名嘉淳氏は、地域医療の基盤強化に尽力され、その功績は県内外で広く認知されています。同氏の推薦を通じて、地域医療へのさらなる理解と支持を広げるため、理事会の承認をお願い申し上げます。</p> <p>『令和6年度 JPTA 協会賞受賞候補者の推薦について』</p> <p>令和6年度 JPTA 協会賞受賞候補者として、小嶺衛氏を推薦することの承認を求めます。小嶺氏は、協会の発展と本分野における長年の貢献が顕著であり、協会賞にふさわしい功績をお持ちです。推薦案について、理事会でのご審議をお願いいたします。</p> <p>JPTA 協会賞は、協会の理念に基づき、顕著な業績を挙げた個人または団体を顕彰する重要な表彰です。小嶺衛氏は、協会の活動に多大な貢献を果たし、その業績を讃えることで協会のさらなる発展につながるものと考えます。そのため、理事会の承認をお願い申し上げます。</p>

審議内容	1. 『令和6年度 厚生労働大臣表彰候補者の推薦について』の可否 2. 『令和6年度 沖縄県医事功労者知事表彰候補者の推薦について』の可否 3. 『令和6年度 JPTA 協会賞受賞候補者について』の可否 【質疑応答】 <立津副会長>他団体は新年会で表彰者を報告している。今後、当協会新年会の開催・表彰も行っていきたい。	
審議結果	1. 『令和6年度 厚生労働大臣表彰候補者の推薦について』の可否 全一致で可決 可：15名 否：0名 2. 『令和6年度 沖縄県医事功労者知事表彰候補者の推薦について』の可否 全一致で可決 可：15名 否：0名 3. 『令和6年度 JPTA 協会賞受賞候補者について』の可否 全一致で可決 可：15名 否：0名	
	担当局：表彰審査・査読委員会	担当部：
備考		

第5号議案 管理者ネットワーク担当者（急性期）中央研修会世話人の推薦に関する件

提出日：令和6年11月12日	提出者：真栄城健、上地誠之
担当局：協会指定管理者世話人	担当部：
議案主題	管理者ネットワーク担当者（急性期）中央研修会世話人の推薦に関する件 【資料ファイル5】
議案内容及び提出理由	以下の目的にて主題の研修会が開催される。 ○目的：令和6年度診療報酬改定にて、JPTAが長年要望続けた急性期リハビリテーション提供体制等について大幅改定が行われた。この制度を速やか

<p>議案内容及び提出理由</p>	<p>に普及拡大すべき、障壁である厳しい要件設定や現場の状況により導入が困難である等の声も聞かれている。そこで、これら改定に対応している事例や先駆的に取り組まれている事例等を、管理者ネットワークを通じて横展開、情報共有をすることを目指し、急性期の管理者ネットワーク担当者中央研修会を開催する。</p> <p>○日 時：令和6年12月21日（土）10：00～13：00</p> <p>○開催方法：Zoom</p> <p>○対象者：都道府県士会が推薦する世話人1名</p> <p>※各都道府県士会にて急性期の管理者ネットワークを中心的に担う世話人の方</p> <p>○参加者登録期限：R6.11/12（火）正午まで（添付資料にURLあり）</p> <p>協会指定管理者世話人会では、沖縄県全域で情報を共有されている実績や今後も沖縄県内の急性期リハの均一化を目指しネットワークを構築したいと考えている。今後も世話人として積極的に活動していただける人材について検討を行なった結果、當間智史会員を推薦する。</p> <p>審議をお願いしたい。</p>	
<p>審議内容</p>	<p>「當間智史会員」の推薦の可否について</p> <p>【質疑応答】</p> <p><金城副会長>任期はどのくらいか？後任の候補があるのか？</p> <p><上地理事>実際に任期はありません。候補としましては、上級取得者で検討していましたが、取得者の数が少ないというのも現状です。その中で、すぐに活動できる会員がいるのかも難しい所はありますが、今回は當間理事に引き受けていただき、第一候補の会員を巻き込みながら活動していけるようにしたいと考えています。</p> <p><金城副会長>當間理事の担当が多く、負担が大きいのではないかと？</p> <p><玉城理事>今回は當間理事より立候補がありました。負担とならないように体制を整えていき、今後を見通して計画していく。</p>	
<p>審議結果</p>	<p>「當間智史局長」の推薦の可否について</p> <p>全一致で可決</p> <p>可：14名</p> <p>否：0名</p>	
<p>備考</p>	<p>担当局：協会指定管理者世話人</p>	<p>担当部：</p>

第6号議案『国際支援事業』に関する件

<p>提出日：令和6年11月13日</p>	<p>提出者：當間智史</p>
<p>担当局：社会職能局</p>	<p>担当部：国際支援部</p>

議案主題	『国際協力・調査・情報収集事業積立金の使途』に関する件…【資料ファイル 6、6-1、6-2、6-3】								
議案内容及び提出理由	<p>令和7年度と令和8年度に国際支援事業を計画しており、特定費用準備資金積立を行っている。令和7年度に計画している世界理学療法学会参加について当初、72万円を見積もっていたが、物価高騰により90万円へ費用増となっている。また、学会参加費の特別割引が1月末となっていることから支払を急ぐ必要がある。</p> <p>1. 情報収集費用：72万円から90万円へ増額</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>学会参加：1日参加 35,000円×12名=</td> <td style="text-align: right;">420,000円</td> </tr> <tr> <td>旅費交通費：</td> <td style="text-align: right;">540,000円</td> </tr> <tr> <td>諸経費：</td> <td style="text-align: right;">40,000円</td> </tr> <tr> <td>合計：</td> <td style="text-align: right;">900,000円</td> </tr> </table> <p>2. 支払時期 令和7年度予定から令和6年度（令和7年1月）</p> <p>尚、講演会開催については次年度情報収集の後、計画立案予定のため、別途、改めて事業計画を策定する。</p>	学会参加：1日参加 35,000円×12名=	420,000円	旅費交通費：	540,000円	諸経費：	40,000円	合計：	900,000円
学会参加：1日参加 35,000円×12名=	420,000円								
旅費交通費：	540,000円								
諸経費：	40,000円								
合計：	900,000円								
審議内容	<p>審議1. 国際支援事業計画案の変更について</p> <p>【質疑応答】</p> <p><南部監事> 中長期 vision を示して頂いたが、vision に向かっての方法論は何か？</p> <p><當間理事> 詳細は決まっていない。分野毎で報告会を企画予定。</p> <p><南部監事> 学会では1日4名参加のようだが、どのように回るのか？</p> <p><當間理事> 各々英語の読解力が異なるため、2グループ程度に分かれての参加を検討している。</p> <p><立津副会長> 学会参加ならびに1度の報告会で終わるのではなく、次年度以降の事業計画に入れて継続して欲しい。学会参加者には次年度以降、部員として活動していただけるよう促して欲しい。</p> <p>審議2. 支払時期 令和7年度予定から令和6年度（令和7年1月）</p> <p><久高事務局長> 令和7年1月30日までの申込で35000円/日。1月31日から4月24日申込だと40000円/日、4月25日以降前日までの申込で45000円と1日あた1万円、総額12万円の支出増にかかることから、1月中の支払を認めていただきたい。</p>								

審議結果	審議 1. 国際支援事業計画案の変更について 全一致で可決 可：15名 否：0名 審議 2. 支払時期について 全一致で可決 可：15名 否：0名	
	担当局：社会職能局	担当部：国際支援部
備考		

第 7 号議案 国際支援事業積立金（特定費用準備資金）取り崩しに関する件

提出日：令和 6 年 11 月 13 日	提出者：上地誠之
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	国際支援事業積立金取り崩しに関する件
議案内容及び提出理由	<p>令和 4 年度より国際協力・調査・情報収集事業実施のため積立を行っており、当初計画は、令和 7 年度に調査・情報収集として 72 万円、令和 8 年度 28 万円の取崩す予定だった。第 6 号議案にて令和 7 年 1 月 30 日までの申込で費用削減されることが判明したため、令和 6 年度で取り崩しを行いたい。併せて、令和 8 年度に予定していた講演会開催については、当該年度収入より予算計画を行うことから、残りを本年度学術大会事業に充当したい。</p> <p>1. 国際支援事業積立金の本年度取崩しについて 取り崩し金額：1,000,000 円</p> <p>2. 取り崩した費用内訳について</p> <p>1) 国際協力・調査・情報収集事業・・・900,000 円 定款 4 条(5) 理学療法士に対する国際理解の促進と、理学療法士の国際貢献を目的として、国際協力事業および国際調査・情報収集事業を行う。 【内訳】 学会参加：1 日参加 35,000 円×12 名=420,000 円 旅費交通費：540,000 円 諸経費：40,000 円</p> <p>2) 第 25 回沖縄県理学療法学会学術大会事業・・・100,000 円 定款 4 条(2) 理学療法士の職業倫理の高揚を図り、学術及び技術の向上に関する業を行う。</p>

審議内容	<p>1. 国際支援事業積立金取り崩しに関する件 <久高事務局長>第6号議案にて国際支援事業積立金90万円の支出を令和6年度内に支払いすることが決定したため、取崩しを検討いただきたい。</p> <p>2. 取り崩した費用内訳に関する件 <久高事務局長>第6号議案にて講演会開催については、令和8年度事業として計画ならびに予算立てを行うとの報告があった。第25回沖縄県理学療法学会大会事業にて追加費用が発生したため、10万円を充当したい。</p>	
審議結果	<p>審議1. 国際支援事業計画案の変更について 全一致で可決 可：15名 否：0名</p> <p>審議2. 支払時期について 全一致で可決 可：15名 否：0名</p>	
	担当局：社会職能局	担当部：国際支援部
備考		

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

会長 末吉 恒一郎

監事 千知岩 伸匡

監事 南部 路治